

北星学園大学 後援会だより

VOL.160



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

発行日

2025年12月1日

発行者

北星学園大学後援会事務局

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号

電話 (011) 891-2731

印刷 山藤三陽印刷株式会社



地区別父母懇談会 開催報告

今年も道内各地で地区別父母懇談会を開催し、11月8日（土）の第2回札幌地区父母懇談会をもちまして今年度の地区別父母懇談会を終了いたしました。

今年度は、全会場合計で約280組の申し込みがあり、多くの皆様にご参加いただきました。学科教員による個別面談や就職支援課職員による就職相談を行い、お子様の大学生活を知る良い機会になったことと思います。

札幌会場では、教員との個別面談の前に学生食堂にて昼食を召し上がっていただきました。昨年ご好評いただいたキャンパスツアーも引き続き行い、校舎や図書館の他、普段見ていただくことのないサークル棟や体育館などもご覧いただきました。

地方会場では、円卓を囲んでの会食を再開し、なごやかな雰囲気の中でお食事を楽しんでいただきました。

父母懇談会を通して、お子様の大学生活についてご理解いただける良い機会となったことと思います。

また、父母懇談会終了後には、Webアンケートに回答いただき、多くの感想や労いのお言葉をいただきました。ありがとうございました。ご意見やご要望につきましては、さらに充実した父母懇談会を開催できるよう参考にさせていただきます。

来年度の日程は、決定次第『後援会だより』や大学ホームページにてお知らせいたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

ご父母の皆様からのアンケート報告 (一部抜粋)

第1回札幌会場

- ・学内の設備や留学制度について詳しくご案内いただき、大学生活のイメージがより具体的になりました。履修に関するご説明は、学びの幅広さや柔軟性が感じられ、大変参考になりました。また、学食や談話スペース、スポーツ施設など、生活環境が非常に整っており、学ぶだけでなく、心身の健康や交流も大切にされていることが伝わってきました。保護者として安心すると同時に、学生生活を楽しむ子どもの姿が目に見えようでした。
- ・卒業生です。卒業以来大学に行きました。私の時代とはだいぶ変わっていて、すごく立派になって至れり尽くせりでもびっくりしました。息子は幸せだなと思いました。学食を体験できて嬉しかったです。美味しくいただきました。ありがとうございました。
- ・普段過ごしているキャンパスの様子がわかり、安心しました。息子が家でよく話してくれる学食もいただけて嬉しかったです。今回の会に参加して教職員の皆様がいつも見守ってくださっていることが伝わってきました。大変感謝しています。ありがとうございました。
- ・学食を体験させてくださり、お昼などどんな様子なのかがわかりました。ありがとうございました。

地方会場

- ・今回初めて参加させて頂きました。先生方、保護者の方と、有意義でとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。先生方のお人柄がとても良かったので、親として非常に安心いたしました。
- ・昼食をいただきまして、ありがとうございました。その時に、席の皆さん、職員の皆さんとゆっくりお話ができて良かったです。遠い札幌から来ていただき、本当にありがとうございました。
- ・和やかな雰囲気でご飯ができたこと、就職活動の現況を把握できたことで、有意義でした。
- ・離れて暮らす親としては、大学との繋がりを感ずることができて、安心できます。
- ・1年生から参加させていただいて毎回先生と就職支援課の方から貴重なアドバイスをいただきとても感謝しています。毎年このような機会を設けていただきありがとうございます。
- ・学部の先生や就職支援課の方と具体的なお話ができて、大変有意義な会となりました。これから何をすべきか知ることができ、すぐ娘に伝えました。
- ・学長先生が1年生の講義もされているということで直接お話を伺えたことは思いがけなくとても貴重な機会でした。先生との個人面談では、資格取得について具体的にお話を聞くことができ、保護者としても息子の将来について解像度が上がり、漠然としていたものがより現実的に捉えられるようになりました。また、就職支援課の職員の方が社会福祉学部の卒業生とのことで、キラキラと立派に働いていらっしゃる姿が印象的で、社会に出た先輩が活躍されている姿に希望を感じました。全体を通して先生方や職員の皆さまが学生一人ひとりに親身に寄り添ってくださるのだなと、日ごろからそうしてくださっているのだなと伝わり、安心し心強く思った1日でした。
- ・輪になって食事しながらの雰囲気、先生や他の保護者との会話もしやすく感じました。ありがとうございました。個別面談では、ゼミ担当の先生から、わざわざ様子の聞き取りをしてくださっていて、感激しました。
- ・親元から離れて生活している我が子を思うのはみんな同じで、不安であったり将来への期待などさまざまなですが、同じ境遇の方たちにお会いできて良かったです。
- ・年に一度の懇談会ですが子供の成績、単位取得等を先生と一緒に確認出来る貴重な会で親にとってはとても有り難く思います。
- ・学校生活について聞きたいと思って参加しました。話を聞くうちに、留学と就職について知りたくなり、今回直接お話を伺って良かったと思いました。留学期間の休学やどのタイミングでインターンをするのかなど、子どもなりに考えているようですが、親は詳しくなかったもので、教えていただき助かりました。



第1回札幌会場 個別面談の様子



第1回札幌会場 キャンパスツアーの様子（体育館）



第1回札幌会場 就職相談の様子



8/23旭川会場 会食の様子



8/24北見会場 学長挨拶



8/31釧路会場 個別面談の様子

就職活動体験談



内定先 株式会社北海道新聞社
文学部英文学科 田子 洸希

私が就職活動で大切だと感じたことを二つ紹介します。

一つ目は「準備は早く、徹底的に行う」ことです。私はある企業を受けた際、企業研究と面接練習の不足で不合格になりました。HPを軽く見て説明会に参加しただけで満足していました。その経験から、企業研究はいくらしてもしすぎることはないと感じました（自己分析にもいえる）。HPを隅々まで確認し、説明会やインターンシップに積極的に参加して実際の雰囲気を知ることが大切です。また、面接練習は就職支援課を頼るのがおすすめです。自分では気づけない質問や癖を指摘してもらえ、場慣れにもつながります。準備は本番の数週間前では遅いので、できるだけ早く始めましょう。

二つ目は「自分を偽らない」ことです。面接では「どんな人間か」が問われます。特別な経験がなくても構いません。自分らしい経験を通して人柄を伝えることが大切です。私も強みを問われた際、自分らしい少し変わったエピソードを話したところ、面接官が笑顔になり合格をいただきました。等身大の自分で挑む方が、合格の喜びも大きく、企業とのミスマッチも防げると思います。

就職活動は不安も多いですが、準備と素直さがあれば必ず道は開けます。自信をもって頑張ってください。



内定先 イムス札幌リハビリテーション病院
社会福祉学部福祉臨床学科 田中 南穂

私が就職活動を通して強く感じたのは、「自分はどんな社会人になりたいのか」を改めて考えることの大切さです。私はソーシャルワーカー志望だったので、大学の授業や実習を振り返りながら「自分はどんなソーシャルワーカーになりたいのか」をまず整理し、就職先を決めていくうえで一つの軸としていました。

また「周りを頼る」ということも、とても大切だと実感しました。就職先に悩んでいるときや、履歴書の添削、面接練習などでは、就職支援課の方々から丁寧にアドバイスをいただくことができ、本当に心強かったです。さらに、先輩の就活体験談を読んだり、友人から面接のポイントを教えてもらったりと周りの方々の支えに何度も助けられました。

福祉分野の就職活動は他学部比べてスタートが遅いため、周囲が次々と内定を決めていくのを見て内心とても焦っていました。自分だけ取り残されているように感じ不安になることも多かったのです。その中で私は「焦って決めてもいい結果にはつながらない」と常に自分に言い聞かせていました。このことが、最終的に納得のできる選択につながったと思います。

就職活動をしていく中で、不安になるのは自然なことです。その中で大事なことは、周りに流されずに「自分としっかり向き合うこと」だと思います。きっと、ここで頑張りたいと思える場所に出会えるはずなので、安心して自分のペースで進んでいってください。応援しています！



内定先 森永乳業北海道株式会社
経済学部経済学科 高橋 樹優

私が就職活動で最も大切だと考えるのは、大学生活を充実させることです。そのために意識していたのは、「何事にもチャレンジする」「多様な人と関わる」「単位は早めに取得する」の3点です。私はサークルではなく、NPO法人チャリティーサンタに2年間所属し、子どもたちやその家族に夢とプレゼントを届ける活動に取り組みました。この活動を通じて、幅広い年代の方と接し、苦手だった大人とのコミュニケーションにも自信が持てるようになりました。

また、就活への意識を高めるために、学内企業説明会でキャリアアシスタントを経験し、早期から現場を知る努力をしました。さらに「Campus Add」という無料の就活支援サービスを活用し、ES添削や実際の企業で採用を行なっている面接官との面接練習など実践的な対策を積みました。この活動では仲間もでき、モチベーション向上にも繋がりました。

就職活動には時間と余裕が必要です。面接準備や筆記試験対策には想像以上の時間を要するため、1・2年次にしっかり単位を取得することが大切です。最後になりますが、大学ではサークルや授業の他にも多くの選択肢があります。就活の第一歩は、大学時代に熱中した経験を持つこと。それが自己分析やES作成の土台となります。周囲の目を気にせず、時には誰かを頼って、自分の興味に素直に取り組み、悔いのない学生生活を送ってください。応援しています。



内定先 日本航空株式会社
短期大学部英文学科 宗 ひな

私が就職活動を始めたのは、エントリーシートの締切まで残り2週間という6月でした。周囲と比べると明らかに遅いスタートで、焦りや不安もありました。そんな状況のなかで私が一番大切にしたのは、「自分らしさを誠実に伝えること」です。

短期間で準備を進めるうえで意識したのは、これまで大切にしてきた思いや行動を丁寧に掘り下げることです。まずは、どんな些細なことでもいいので自分の経験を思い出すことから始めました。最初は何を話せばよいのか分からず戸惑いましたが、丁寧に振り返るうちに、さまざまな出来事や人との関わりが浮かび上がってきました。就職支援課の方と面接練習を重ねる中でも、自分では気づかなかった強みを引き出すことができ、客観的に見てもらうことで新しい発見があると感じました。みなさんもぜひ活用してみてください。

また、自分の経験を「何をしたか」だけで終わらせず、「なぜそれを続けたのか」「そこからどんな気づきを得たのか」という視点で整理し、言葉にすることを意識しました。面接では、その思いを笑顔や声のトーンも含めて誠実に伝えることを心がけました。

振り返ると、遅いスタートで不利だと思っていたことも、むしろ集中力と覚悟を高めるきっかけになったと思います。短い期間でも、自分を信じて真剣に向き合えばしっかり形にできることを実感しました。就職活動は大変なこともあります。自分を信じて取り組めばきっと大丈夫です。応援しています。



在学生向け 資格取得対策講座のご案内

北星オープンユニバーシティでは在学生の資格取得を支援する対策講座を開講しています。

2025年度春季集中期（2月～3月開講）

講座名	講師名	受講料（後援会から20%補助後）	申込締切
介護職員初任者研修	サンシャイン総合学園	71,200円（通常89,000円）	2026年1月30日（金） 予定

2026年度（4月以降開講） 募集予定

対面講座 （大学で実施）	社会福祉士国家試験対策講座	日商簿記3級講座	秘書検定2級	サービス接遇検定2級
オンライン講座 （オンデマンド等）	ITパスポート試験対策講座	宅地建物取引士	3級FP技能士対策講座	国内旅行業務取扱管理者



北星オープン
ユニバーシティ
ホームページ

※2026年度の募集講座についての詳細は、4月に実施されるオリエンテーションや学内説明会、または北星オープンユニバーシティのホームページにてご確認ください。内容は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
問い合わせ先：社会連携センター（C館1階 社会連携課内）TEL 011-891-2731（代表）

キャリアデザインセンターをご利用ください

キャリアデザインセンターはB館1階にある就職支援課が窓口となっています。就職や進学など進路全般に関する相談はもちろん、企業案内や求人要項、先輩の就活体験記なども充実。経験豊富なスタッフがあたたかく迎えてくれます。

12名のスタッフが手厚くサポート

就職支援課では、学生と年齢が近い20代から、企業での勤務経験やキャリアカウンセラーの資格を持つベテランまで計12名が在籍し、就職相談に対応します。さらに大学1・2年生が「キャリアアシスタント」として学内企業セミナーを運営するほか、内定を獲得した大学4年生が「キャリアサポーター」として就活アドバイスをします。



キャリアデザインプログラム【毎週水曜日3講目に実施】

キャリアデザインプログラムでは就活生として恥ずかしい言葉遣いやマナー、身だしなみやメイクの秘訣をアドバイスします。自己PRや筆記試験、面接などのノウハウも伝授します。公務員や航空業界、福祉業界などに特化した講座や対策プログラムも実施しています。



道外への就活に伴う交通費の一部を負担します

道外への就職を希望する学生のため、道外のインターンシップや合同企業説明会・企業説明会・採用試験に伴う交通費（航空券費用）の一部を補助する独自の制度を設けています。また、航空会社の就活支援割引運賃制度を紹介しています。

道外へ就職活動に行く学生を応援します！

就活生を対象として、道外への旅費を大学が補助します

道外までの往復航空運賃30%を補助します

運賃水準（往復）22,000円～24,000円

就職支援課で手続きし生協で旅券を購入

詳細は、就職支援課にお問い合わせください。

求人情報・インターンシップ等の情報をお届けします

本学学生を採用したい企業・団体からの求人情報や会社説明会の案内の他、近年、就活において重要視されるインターンシップやオープンカンパニーといったイベントの情報を掲示やポータルサイトにて公開しています。探し方がわからない学生や低学年からこれらに参加を考えている学生も気軽にご相談ください。



入学から卒業後まで徹底サポート

「就職活動はいつからどうするの」「内定をもらったけど迷っている」「卒業後にワーホリに行きたいけど、帰国後の就活について知りたい」など、誰に聞いたらよいかわからないことや友人には話にくい悩みも気兼ねなく相談できるのがキャリアデザインセンターの良いところです。卒業後の相談も受け付けています。



就職支援課内は明るくオープンな空間です。ゆっくり座って就職関連資料を閲覧したり、パソコンでウェブエントリーや情報収集をしたり、自由に活用できます。



相談カウンターはパーティションで仕切られており、プライバシーにも配慮しています。



就職面接試験のオンライン化が進む中、学生が安心してオンライン面接に臨めるよう、パソコンやマイク、照明機材を備えた「Web面接受検室」を整備しています。



周囲を気にせずじっくり相談したい人のために、独立タイプの相談ブースも用意しています。

キャリアデザインセンター 北星学園大学 就職支援課（B館1階）

利用時間 平日（月～金） AM8:45～11:30 PM12:30～17:00
後援会主催の地区別懇談会（札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧）でも保護者の方からのご相談を受け付けております。また、普段から何かございましたらお気軽にお尋ねください。

TEL: 011-894-3771 FAX: 011-894-3772



2025年度 成績優秀者学業奨励賞（学籍番号順）

英文学科

4年次	3年次	2年次
2201040	2301009	2401015
2201067	2301020	2401039
2201113	2301050	2401041
2201124	2301070	2401123
2201126	2301076	2401124
	2301111	2401129

心理・応用コミュニケーション学科

4年次	3年次	2年次
2208007	2308017	2408036
2208026	2308033	2408037
2208096	2308058	2408064
2208100	2308072	2408091
2208101	2308090	2408103
		2408110

経済学科

4年次	3年次	2年次
2203008	2303003	2403010
2203015	2303007	2403038
2203055	2303015	2403060
2203087	2303023	2403067
2203116	2303066	2403068
2203143	2303106	2403110
2203161	2303147	2403116
	2303160	2403117

経営情報学科

4年次	3年次	2年次
2204011	2304002	2404027
2204024	2304003	2404043
2204053	2304010	2404044
2204101	2304035	2404102
2204112	2304075	2404115

経済法学科

4年次	3年次	2年次
2209010	2309032	2409065
2209019	2309041	2409096
2209034	2309066	2409115
2209078	2309071	2409123
2209091	2309093	2409128

社会福祉学科

3年次	2年次
2302029	2402018
2302043	2402034
2302060	2402071
2302102	2402077
2302109	2402083
2302117	2402112

福祉計画学科

4年次
2205002 2205063
2205022 2205071
2205049

福祉臨床学科

4年次
2206005 2206055
2206012 2206059
2206018

心理学科

4年次	3年次	2年次
2207008	2307012	2407002
2207016	2307039	2407040
2207023	2307044	2407052
2207028	2307051	2407078
2207066	2307064	2407080

短期大学部英文学科

2年次
2471009 2471019 2471055
2471017 2471027 2471060

短期大学部生活創造学科

2年次
2472001 2472017 2472039
2472005 2472022

体育祭を終えて

大学祭実行委員長
澁谷 綺星

今年度の体育祭は、昨年度から一部種目を変更しバレーボール・バドミントン・ミニサッカーを行いました。大変なこともありますが、自分たちで一から企画し、運営する達成感は何ものにも代えがたい貴重な経験となりました。また、日常とは異なる特別な時間として、多くの学生が参加し白熱した試合に臨み、無事に終えられたことを大変嬉しく思っています。体育祭が成功した理由は、主に2つあります。

1つ目はルールの変更です。昨年はコートが1面だったため、参加できるチーム数が限られていましたが、ルールを変更しコートを2面にすることでより多くのチームが参加できるようになりました。その結果、試合数も増え、活気ある試合になりました。また、リーグ戦形式にしたことで、様々な特色を持つチームと対戦することができたと考えています。

2つ目は例年の良い取り組みを引き継いだことです。多くのチームに参加してもらうため、景品を事前に告知したり、先生方にご協力いただいて授業前に宣伝させていただいたりと体育祭のことを広める活動を行いました。その結果、参加チームが増え、多くの学生が良い思い出を残せたのではないかと思います。

最後に今年のスローガンは「ねばぎば〜Never give up!〜」でした。このスローガンのとおり、参加した選手たちは本気で戦って勝利を掴み、私たちも最後まで諦めることなく協力し合い、大きな成功を収めることができました。来年も多くの人に参加していただき、より素敵な体育祭になることを心より願っております。



体育祭

星学祭を終えて

第64回大学祭実行委員会委員長 澁谷 綺星

10月12日（日）に第64回星学祭が行われました。当日はあいにくの雨模様ではありましたが、多くの方々にご来場いただき、エンディングまで無事に開催することができました。この星学祭の開催にあたり、ご尽力いただいたすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

今年度は、模擬店やちびっこ縁日、BINGO、もちまき、ゲスト企画であるお笑いライブなど、年齢を問わず楽しめるイベントを多数実施いたしました。さらに今年度から新たに、ことばの宝探しチャレンジと参加型アート「星の木」を完成させよう！というイベントを実施しました。宝探しでは、多くの方にご参加いただき、校内を隅々までお楽しみいただけました。参加型アートでは、ご参加いただいた皆様の素敵な思いが一つの形となり、とても立派な「星の木」が完成いたしました。また、お子様に大人気な恐竜の着ぐるみとバルーンアートには、新たにウサギも仲間入りし、さらに盛り上がる企画となりました。雨の中でも来場者の皆様が笑顔で楽しんでいる姿を見て、私たち実行委員一同も心から嬉しく思います。スローガンである「Be the twinkle!〜輝くのは今だ!〜」の通り、一人一人が輝く星学祭を創り上げることができたと感じております。

来年度も皆様にさらに楽しんでいただけるよう、実行委員一同、より一層尽力してまいりますので、今後の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。来年度も無事に星学祭が開催されることを心より祈っております。



国際交流活動報告

2025年度は前期19人、後期17人の交換留学生在アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、スイス、中国、韓国、台湾、インドネシアの協定校からやってきました。

留学生は様々な授業を履修する傍ら、学生交流イベントや、茶道、華道、書道、着物体験などの日本文化体験に参加しています。

11月には新たに協定校となったベトナムや韓国の大学が加わって、東アジア学生交流プログラム（EASCOM）を開催しました。アジアの協定校それぞれの文化を紹介しあったり屋台形式で食文化交流を行ったりしました。毎年恒例のインターナショナルキャンプも、交換留学生、EASCOM参加学生、在学生の総勢70名を超える人数で賑やかに阿寒湖まで1泊2日旅行を実施しました。

本学からの派遣について、2025年度は春に4名の学生がアメリカとカナダに、秋には9名の学生がアメリカ、カナダ、台湾、インドネシア、そしてアイルランドの協定校に交換留学生として出発しました。留学先での授業の合間をぬって、レポートや動画を作成し、現地ならではの学びを共有してくれています。本学のWebサイトGlobalHub (https://www.hokusei.ac.jp/global_hub/)に掲載しているので、ぜひご覧ください。

また、2025年9月からは、インドネシアの協定校マラナタ・クリスチャン大学より、アントン・スタンディオ先生が交流教員として来学、12月末まで本学に滞在されます。演劇・映画が専門で、本学でも映像制作に関する講義などを提供してくださっています。

後援会からの国際教育活動に対する物心両面の変わらぬご支援に、心よりお礼申し上げます。



後期受入留学生とアントン先生が学長室を訪問



着物体験に協力くださった美容室の方々と前期受入留学生

2025年度卒業式及び卒業記念祝賀会のご案内

2025年度卒業式及び卒業記念祝賀会について下記のとおり挙行する予定です。
なお、正式なご案内は、2026年3月4日の卒業生名簿発表後に卒業生を対象に行います。

卒業式

日時：2026年3月13日（金）
全学部 開場：12時 開式：13時～14時10分（予定）
場所：札幌文化芸術劇場「hitaru(ヒタル)」(札幌市中央区北1条西1丁目)

卒業記念祝賀会

日時：2026年3月13日（金）
受付・開場 15時30分～
祝賀会 16時00分～17時30分（予定）※開始時間は変更になる場合があります。
場所：ニューオータニ札幌 2階フロア（札幌市中央区北2条西1丁目1番地）
会費：無料（立食形式のビュッフェをご用意しております）
参加対象者：大学・短期大学の卒業生および大学教職員
※保護者・在学生の方はご参加いただけません（会場のスペースの都合により、保護者の方のご参加はご遠慮いただいております）。
参加方法：卒業式当日、卒業生の皆様に配布する「卒業記念祝賀会ご招待券」を受付にご提出ください。※招待券をお持ちでない方はご参加いただけません。
その他：・服装は自由です。
・1階にクロークを設置しております。
・3階フロアに女性用の着替えスペースをご用意しておりますが、スペースに限りがございます。袴などはレンタルされた方は、着付け会場でお着替えを済ませたうえでご来場ください。

スミス・ミッションセンター
からのお知らせ

クリスマスコンサート
日時：12月18日（木） 12：20～
場所：北星学園大学チャペル
出演：Crystal Tears
（小出 あつき・松橋 勝巳・森 洋子）
クリスマス礼拝（キャンドルサービス）
日時：12月23日（火） 18：30～
場所：北星学園大学チャペル
メッセンジャー：
日本基督教団札幌北部教会
島田 直 牧師
司式：日高 嘉彦（チャブレン）
奏楽：上平 未奈（オルガニスト）
演奏：チャペル・クワイア
ハンドベル・クワイア 予定

北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力で深く感謝申し上げます。

2025年5月1日から2025年10月31日まで（敬称略・順不同）

小堀 貴子	桑名 誠二	山野 桃子	白木 一正	谷 さつき
佐瀬 一文	鈴木 美恵子	早川 久美子	植田 幸子	佐藤 修子
須貝 陽子	草薙 正子	羽毛田 常治	石田 智子	山口 博教
勢旗 博美	深澤 秀則	高橋 智子	アニス 美和	五郎郎 典子
福原 孝樹	茶木 香代子	合田 文子	加藤 智彦	古川 敬康
佐藤 直	平田 眞理	若林 弥生	武田 英子	日興美装工業株式会社
進藤 吉洋	進藤 直美	宮古 公恵	近藤 総子	匿名希望10名

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。10月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります）
※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受配者指定寄付金としてご寄付いただくことができます。
お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

あとがき

今年も残すところ1ヶ月となりました。6月から始まった地区別父母懇談会も全地区無事に終了いたしました。各会場でご父母の皆様とお会いし、大変貴重な時間を過ごすことができました。今年度も残りわずかとなりましたが、皆様良いお年をお迎えください。（後援会事務局 川田・石山）